

概要

Unity プラットフォームで使用する Unity フォーム 11.0 は、これまでの OnBaseE フォームをさらに進化させた電子フォームです。高度なフォームソリューションを迅速に導入して簡単にフォームを作成できます。フォームクリエイターは、プログラムレスのポイントアンドクリック設定による統合フォームデザイナーを使用しているため、OnBase で使用するフォームの作成にかかる時間や構築に特別なスキルの必要性を大幅に減少させます。フォームを実際に記入するエンドユーザー向けに、あらかじめ組み込まれている検証コントロール、複数ページのフォームにおけるページ間移動、送信前の下書き保存などの機能が提供され、ユーザー体験を大幅に向上させました。

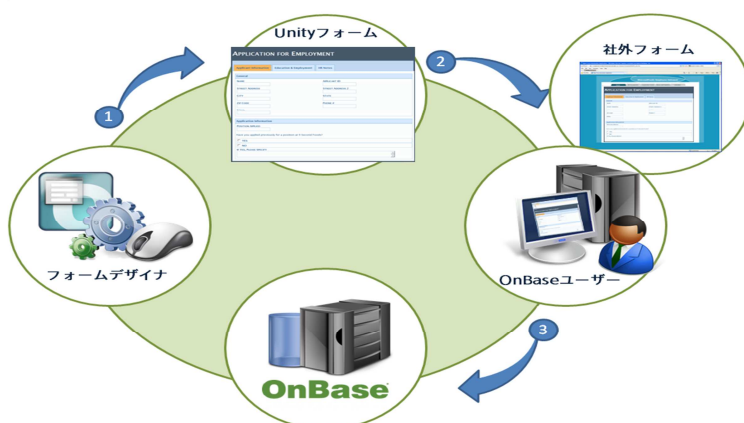
主なメリット

- データを電子的にキャプチャし、自動的に回覧させて時間と処理サイクルを短縮
- OnBase 内または外部の Web サイトからユーザー自身がフォームに情報を入力することで、正確なデータをキャプチャしてインデックス時におけるミスを削減
- プログラムレスのポイントアンドクリック設定によるデザイナーとシステムに組み込まれたセキュリティや検証コントロールを使い、より簡単でより迅速にフォームを作成
- 専任スタッフによるカスタムプログラミングの実行にかかるコストを削減
- 検証コントロールやフォーム内の移動の簡素化により、ユーザー体験を大幅に改善

アプリケーションの利用価値

- システム管理者およびワークフロー管理者：フォームの構築に費やす時間を短縮し、その時間をワークフローの構築に集中させ、ワークフローを使用する事で未処理のプロジェクト案件を削減
- 業務プロセスの所有者：システム開発者に代わりプロセスの所有者が自ら作成して、さらにユーザーのニーズに近付いたフォームを提供
- エンドユーザー：使いやすい機能により情報の記入にかかる時間を短縮できるメリットがあり、フォーム使用に対する満足感を増加

デザイン

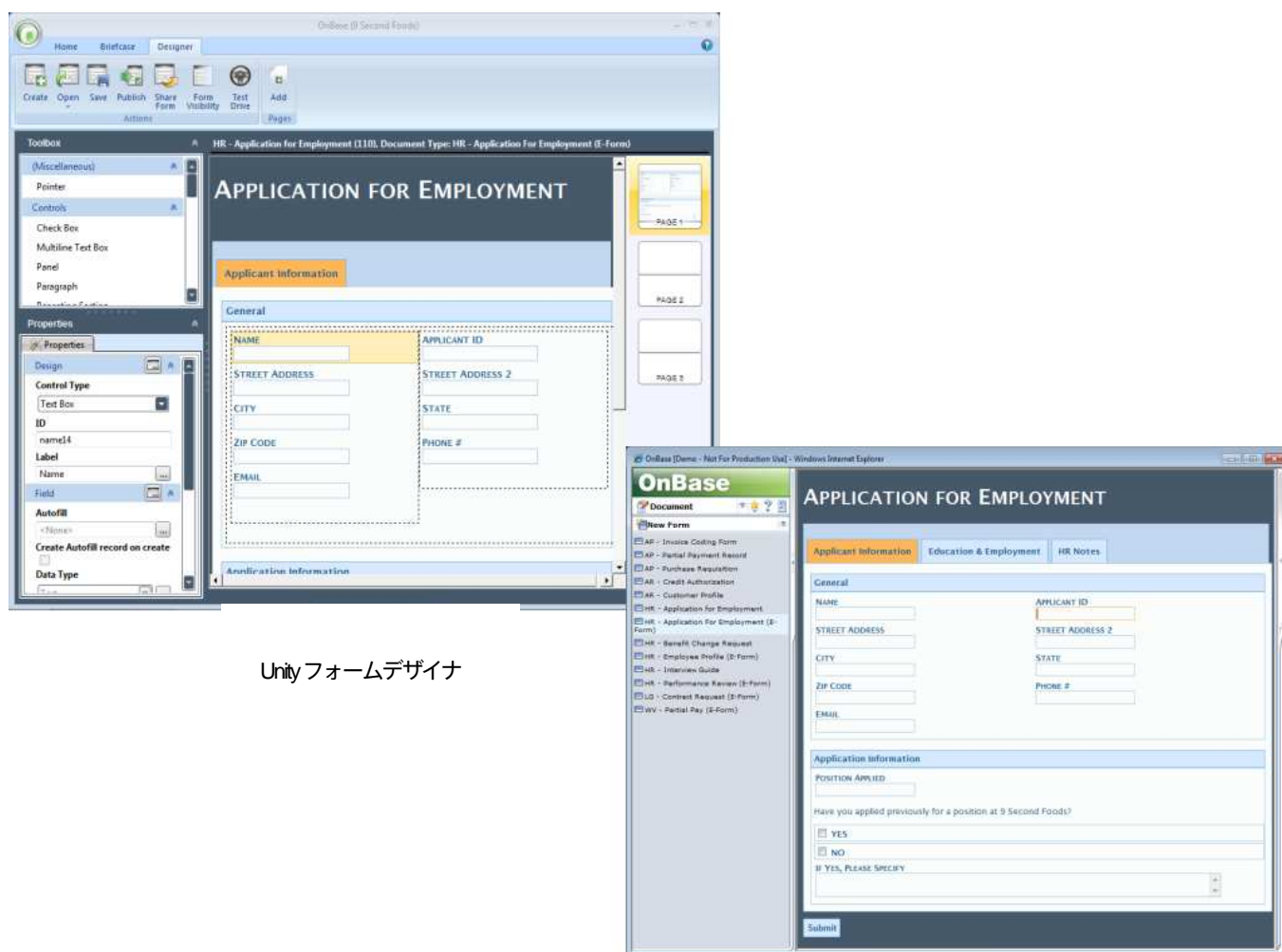


1. フォーム作成は、プログラムレスのポイントアンドクリック設定によるデザイナーを使用し、カレンダー、フィールドマスキング、検証、オートフィルキーワードセット、タブナビゲーション、その他多数の高度なフォーム機能をスクリプトのカスタマイズなしに設定できます。
2. Unity フォームは、OnBase データベースにパブリッシュされると OnBase ユーザーが利用できるようになります。また、フォームは、リンクまたは Web ページに埋め込んで外部のユーザーと共有することもできます。
3. 社内・社外のユーザーによって記入された Unity フォームは、OnBase に直接送信されます。その際、ワークフロープロセスを開始することも可能です。

主な特徴

- フォーム設計に統合フォームデザイナーを使用し、迅速で容易にフォームを作成
- フォームデザイナーは、Unityクライアントおよび OnBase データベースと連携
- あらかじめ組み込まれている検証コントロールツールによりデータの質を向上
- フォームのセキュリティ設定をユーザーグループごとに行い、セキュリティを細かく調整可能
- ユーザーはあらかじめ用意されているテンプレートやテーマを使用し、簡単にフォームを作成
- フォームの送信前に下書き保存できるため、フォームの記入にある程度の時間がかかる場合、作成途中のデータを確実に保存

インターフェース



Unity フォームデザイナー

WebクライアントからUnityフォームを記入した例

HYLAND
SOFTWARE

28500 Clemens Road • Westlake, Ohio 44145 • p.440.788.5000 • f.440.788.5100 • www.hyland.com

© Hyland Software, Inc. All rights reserved. Trademarks are the properties of their respective owners.